

ハンドボール

No. 25

Japan
Handball
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 成年男子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合
番号 **B-ア**

年月日 2023 年 10 月 8 日 (日)
大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

A <input type="checkbox"/> 埼玉県										北海道										B	
鹿児島県					霧島市					霧島市溝辺体育館					1回戦						
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加プレイ	A	B							
7m得点/総数	A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数								
	1/2	1	2	3				1	2	3	1/1										
									1431												

No.	埼玉県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	北海道	G	W	2'	2'	D	DR
1	高光 凌							1	小山内 夢琉						
2	藤田 響	7						2	加賀谷 柊斗	1					
3	安平 拓馬	3						3	草野 竜星	1	1				
4	平子 健人	4						4	後藤 共瑠						
5	時村 浩幹	2						5	北畠 哲汰	1					
6	川島 悠太郎	2						6	荒木 胤生	7					
7	狩野 優太	6						7	佐々木 宏	1					
8	山崎 佑真	9						8	佐藤 秀亮	1					
9	森 淳	1						9	久保田 輝星						
10	香川 壮次郎	3						10	松崎 奨平	1					
11	安倍 竜之介	5						11	臼井 拓己	7					
12	高橋 海							12	白鳥 登羽						
監督A	岩永 生							監督A	澤田祥子						
役員B	馬場 佑貴							役員B	佐々木 宏						
役員C	染谷 雄輝														
役員D	村田 博明														

A **岩永 生** チーム役員A署名 **澤田 祥子** B

レフェリー	神田 史郎	田上 大介	神田 史郎	田上 大介
T D	海江田 貴嗣	伊藤 里香	海江田 貴嗣	伊藤 里香
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

〈資料4 戦評用紙〉

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月8日(日)	試合番号	B-ア	回戦	1回戦
種別	成年男子	会場	霧島市 溝辺 体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
埼玉県			北海道		
得点合計	小計		小計	得点合計	
42	20	前半	12	20	
	22	後半	8		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評	
<p>前回王者の埼玉県に、北海道が挑む形となった成年男子一回戦は、埼玉県⑩安倍が速攻で先制し幕を開ける。対する北海道も直後⑥荒木のステップシュートで取り返す。</p> <p>埼玉県は①GK高光のセービングから④平子の速攻などで得点を重ねるが、北海道は⑦佐々木のサイドシュートや⑪臼井の二次速攻で食い下がり、開始10分で5対4とする。そこから高く分厚い埼玉県のディフェンスが機能し始め、4連続得点から9対4となり、14分30秒北海道はタイムアウトを請求して立て直しを図る。</p> <p>しかし、CB②藤田を中心とした組織的なパス回しに個人技を織り交ぜる埼玉県の多彩な攻撃を止められな。北海道は、終了間際、⑥荒木のスカイプレーで会場を沸かせるが20対12の埼玉県リードで前半を終える。</p> <p>後半も埼玉県の激しいディフェンスを崩せない北海道は、ポジションチェンジから必死の反撃を試みるが、代わって入った⑩GK高橋の好セーブによりじわじわと点差を広げられ、後半21分に10点差となる。</p> <p>北海道は、①GK小山内の好セーブや⑪臼井の個人技で追い上げをみせるが、随所で圧巻の攻撃力を見せた埼玉県が42対20で勝利した。</p>	
記載者氏名	伊原慎太郎
送信日時	10月8日(日) 13:10